

文部科学省後援

家庭料理技能検定®

計量カップ・スプーンを作った人が始めた歴史ある検定

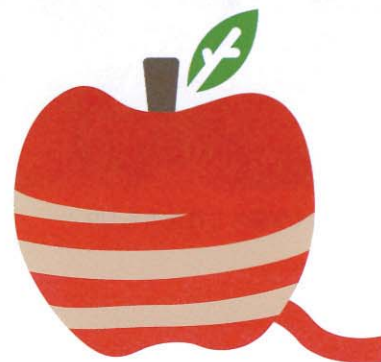
第25回
(平成23年度)
日程

4級・平成23年9月25日(日)

3級・平成23年9月25日(日)

2級・平成23年10月2日(日)

1級・平成23年10月1日(土)



料検

願書申込期間

7月1日(金)~8月1日(月)

検定料

4級 9,000円
3級 12,000円
2級 15,000円
1級 17,000円

料検取得のメリット

47年の実績があり、信頼度が高い資格です。

調理技術の客観的証明として高い評価を得ています。

食品会社の開発・各施設の栄養士等の就職活動に有利です。

入学試験の加点対象に採用している学校もあります。

成績優秀合格者には文部科学大臣奨励賞、日本技能検定協会

連合会会長賞、家庭料理技能検定会会長賞が贈られます。

試験内容

実技試験／筆記試験

合格者からの
メッセージ

生涯健康のお手伝を

長洲敏美さん 自宅でクッキングサロンを主宰



夫の食生活改善のために始めた勉強でしたが、6年間の学習の後、1級(指導者レベル)にチャレンジして合格することができました。自宅でクッキングサロンを始めて間もない頃でしたので、今回の受賞は二重の喜びであり、勇気づけられました。これからは、食事を通して皆様が生涯健康に過ごせるお手伝いが出来れば幸いです。

平成21年度1級文部科学大臣奨励賞受賞

夢への第一歩

岡本 恵さん 料理家のアシスタントとして活躍中



「フードコーディネーターになりたい!」という夢を実現するために大学に進学し、「料検」1級を取得することを決意。受験勉強を通じて得た厳しさや楽しさが合格への気持ちをより一層駆り立て、合格を知った瞬間は感激で涙が止まりませんでした。今後は資格を生かし、夢に向かって一歩一歩進んでいきたいと思っています。

平成20年度1級文部科学大臣奨励賞受賞